

区分 (事務局記入欄)	管理番号: R202606-05 倫理審査承認日: 2026年7月30日
----------------	---

書式13 (研究)

研究の概要 第2版(西暦2026年6月23日)

研究タイトル	当科の乳がん検診における受診者への説明の効果と、マンモグラフィ検診の事業評価からみる今後の検診について
当院の研究責任者 (所属)	名前: 倉根理可 所属: 人間ドック科 職名・役職: 保健師
グループ内の実施	■佐久総合病院(本院) □佐久医療センター □小海分院 □()
研究の対象	2019 年度から 2025 年度末までに乳房超音波、マンモグラフィ検診を実施した年度年齢 40～79 歳の女性受診者(目的2については、国が要精検基準値を示している 40 歳～74 歳の者とする)。
研究目的・方法	当科ではマンモグラフィでの乳がん検診の受診者に対して、1 年後は乳房超音波検査のみを推奨し、2 年後は、マンモグラフィの乳腺濃度に応じた検査方法を提案している。この複雑な検査の選択について、これまで当科では受診状況の確認を行っていなかった。当科保健師の説明が、受診者の受診行動に影響を与えているかを確認することは、その他の健康指導等の実施にも影響している可能性があり、今後の健康指導のあり方を検討する際の参考になると考えられる。 1) 受診者の乳がん検診で選択する方法を明らかにする マンモグラフィ検査の受診があり、かつ乳腺濃度の情報が確認できる症例を起点(0年目)とし、2 年後までの検診受診状況(受診の有無とその方法)を集計する。当科がすすめる検査方法を実施しているかの遵守割合を、受診年度別、年齢階級別、起点時の乳腺濃度別等で算出する。 2) 当科マンモグラフィ検診の要精検率の適切性を評価する ①マンモグラフィのカテゴリーが3以上の割合を算出する。②マンモグラフィの判定カテゴリー別に要精検・精査不要の分布を確認し、カテゴリー3 以上の者で、要精検とならなかった者がどの程度あるのかを集計する。①と②については 5 歳間隔の年齢階級別、初回・非初回別に算出する。②については当科での要精検率が国の基準値(連続受診者がいることを考慮した要精検率)と比較し、有意に超えていないか二項検定を行う。
予定研究期間	2026 年 7 月 30 日 ～ 2027 年 12 月 31 日
情報の取得の方法	□電子カルテ等から ■その他(当科の人間ドックシステムから抽出)
研究に用いる情報の項目	・受診者情報 (受診日付、ID、年度年齢、ドックのコース(健診区分名称)) ・マンモグラフィ判定(人間ドック判定区分) ・マンモグラフィ乳腺濃度(人間ドックのみ「乳房X線コメント」より抽出) ・マンモグラフィカテゴリー(右左) ・乳房超音波判定(人間ドック判定区分) ・乳房超音波コメント ・乳房総合判定、総合判定コメント
他の機関への情報の提供・公開と方法	他の機関への情報提供 ■なし □あり(□国内 □外国(国名: 制度・措置:)) 【当院での情報の管理の責任者】 統括院長 渡辺仁
研究組織	【研究代表者・所属】人間ドック科 倉根理可 【共同研究機関・研究責任者】なし
研究への情報利用を断りたい場合	情報利用を断りたい場合、以下の問い合わせ先にご連絡いただき、その旨お伝えください。研究対象から除外いたします。拒否するかどうかは、あなたご自身で自由に決めることができます。お断りになっても、診療であなたが不利益を受けることは一切ありません。
連絡・問い合わせ先 (研究代表者等)	所属: 佐久総合病院(本院) 人間ドック科 名前: 倉根 理可 〒384-0301 長野県佐久市臼田 197 TEL: 0267-82-2688 FAX: 0267-82-9928

可能な限り、簡潔に記載して 1 ページにおさめること